

# 経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた僧帽弁閉鎖不全に対する治療介入の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究



この研究は、手術リスクの高い器質性僧帽弁逆流症を有する患者さんに対する経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた治療の安全性を観察する実態調査を目的としています。このため、経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた治療を行ったすべての患者さんのデータを収集させていただきます。

なお **研究への登録を希望されない場合は、担当医またはコーディネーターへお申し出ください。お申し出いただいた方のデータはレジストリーへの登録を停止いたします。**（申し出期間：2024年4月まで）

## 研究期間

2024年4月まで（予定）

## 対象

僧帽弁閉鎖不全症、僧帽弁逆流症に対し経皮的僧帽弁接合不全修復術を施行した症例。

## 登録・観察内容

- 患者背景
- 併存疾患
- 僧帽弁の解剖学的所見
- 心臓超音波検査
- 採血
- 手技記録

取得時期：登録時、退院時、1か月、6か月、1年、2年後フォローアップ。

本レジストリーのデータは、電子データシステムを用いて、当院より研究事務局へ提供されません。

本研究は多施設共同の観察研究（介入を伴わない）レジストリーです。患者個人情報完全に保護するために、事務局に提出される症例データには患者さんを特定できる情報（イニシャル、生年月日等）は送信されません。

## 研究データの提供先、研究事務局

一般社団法人 日本循環器学会

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18階

Tel : 03-5501-0862

責任者：日本循環器学会代表理事（東京大学・大学院医学系研究科・循環器内科・教授）  
小室 一成

このレジストリー事業の詳細 <http://mitrainfo.ncvc.go.jp/>

## 【お問い合わせ先】

当院の研究責任者：循環器内科 医師 山脇理弘

医療コーディネーター：赤津祐衣（内線：6420）

横浜市鶴見区下末吉3-6-1 045-576-3000（代表）